

**第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表**

所管	環境	局	環境都市推進	部	環境政策	課
項目	1-4	支援事業の活用による堺エコロジー大学運営事業の経費削減				
実施内容	「瀬戸内オリーブ基金」や「大阪湾環境保全普及啓発支援事業」、「瀬戸内海の『里海づくり』支援事業」など、助成金や物品の支給等の支援事業を活用し、事業に係る経費の削減を図る。					
目標	各種支援事業の積極的活用による事業経費の削減 (平成28年度追記)					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		支援事業の調査、申請、活用				
進捗状況 (実績・見込)		26年度	27年度	28年度	29年度	
		瀬戸内オリーブ基金 助成 ● 瀬戸内海環境保全協会 物品支給 ● 大阪湾環境保全協会 物品支給 ●	大阪府消費者行政推進事業補助金 ● 瀬戸内海環境保全協会 物品支給 ● 大阪湾環境保全協会 物品支給 ●	瀬戸内オリーブ基金 助成 ● 瀬戸内海環境保全協会 物品支給 ● 大阪湾環境保全協会 物品支給 ●	瀬戸内海環境保全協会 物品支給 ○ 大阪湾環境保全協会 物品支給 ○	
数値目標		26年度	27年度	28年度	29年度	
		見込	-	-	-	-
実績	28年度	・平成28年度は瀬戸内オリーブ基金から、380千円の寄付金 ・瀬戸内海環境保全協会から、108千円相当の物品支給 (プラスチックピンセット、ルーペ等) ・大阪湾環境保全協議会から、30千円相当の物品支給 (魚網、長靴、水質調査パックテスト等)				
		単年度の 効果額見込 及び実績	見込	26年度 0.5 百万円	27年度 0.5 百万円	28年度 0.5 百万円
評価	28年度	B	課題	大阪府消費者行政推進事業助成金の助成は新規・拡充事業に対してのみ助成のため平成27年度限りの助成となった。		
			改善策	平成28年度は瀬戸内オリーブ基金が再び採択されたが1年限りで平成29年度の採択はない。他の助成事業等を調査し、活用できないか検討する。		
評価基準		A: 目標を上回って達成 B: 目標を概ね達成 C: 未達成				
備考						